~協会けんぽ広島支部加入企業の事業主の皆様へ~

ひろしま企業健康宣言の参加事業所を募集しています!

ひろしま企業健康宣言

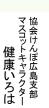
好事例集

(第3版)

健康経営を積極的に 実践する事業所様を ご紹介! を 自社にあった 職場の健康づくりに お役立てください









はじめに



社員の健康を重要な経営資源と捉え、積極的に社員の健康づくりを 行う「**健康経営**」に取り組む企業が増え、広がりを見せています。

この「ひろしま企業健康宣言 好事例集(第3版)」では、すでに 健康宣言に参加し、「<u>健康経営</u>」に取り組んでおられる企業様の事例 を紹介しています。

紹介させていただいた事例を参考に、貴社にあった職場の健康づくりの実施にお役立てください。 ※健康経営®はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。 令和4年3月

全国健康保険協会広島支部

目 次

健康経営の取組みについて 《広島市》	03	≪呉市≫	
三光産業株式会社	04	ベスログ ベンダ工業株式会社 《三原市》	15
オタフクホールディングス株式会社	05	株式会社Tグループ	16
理研産業株式会社	06	≪福山市≫ 社会福祉法人アンダンテ	17
一般財団法人広島県環境保健協	3会 07	公益財団法人中国労働衛生協	3会 18
医療法人健康倶楽部	08	≪府中市≫ 株式会社オガワエコノス	19
株式会社熊平製作所	09	リョービ株式会社	20
株式会社システムフレンド	10	《三次市》 大津建設株式会社	21
楠原壜罐詰工業株式会社	11	《東広島市》 社会医療法人千秋会	22
ハーコブ株式会社	12	株式会社サタケ	23
高田通商有限会社	13	健康づくりの好循環	裏面
株式会社サンポール	14	(掲載事業所様は地域	或順の宣言日順)

「健康経営」の取組みはまずひろしま企業健康宣言から!

ひろしま企業健康宣言にエントリー(協会けんぽ広島支部)

エントリー シートを FAX(郵送)で 提出するだけ

協会けんぽ広島支部 ホームページから ダウンロード できます





「宣言証」を 協会けんぽから お送りします!

宣言証の<mark>応接室</mark>への 掲示や会社のホーム ページに掲載するこ とで社内外へPRで きます

健康づくり優良事業所の認定(協会けんぽ広島支部)

- ●毎年5月頃にお送りする「チェックシート(振り返り用)」で 前年度の取組実績が「60点以上」の事業所様を「健康づくり優良事業所」 として、協会けんぽ広島支部が認定します。
- ●協会けんぽ広島支部から「<mark>認定証</mark>」をお送りしますので、応接室への掲示や会社のホームページに掲載することでPRができます。また、認定された事業所名を当支部のホームページなどで公表します!



広島県健康経営優良企業表彰制度(広島県)

■ 「健康づくり優良事業所」に認定された事業所様から、健康経営の取組みが特に優秀な事業所様を選定し、「広島県知事」が表彰します。(令和2年度から実施)

令和 2 年度 受賞

受賞事業所様	頁
三光産業株式会社	4頁
株式会社熊平製作所	9頁
株式会社オガワエコノス	19頁

令和 3年度 受賞

受賞事業所様	頁
楠原壜罐詰工業株式会社	11頁
ベンダ工業株式会社	15頁
社会福祉法人アンダンテ	17頁

健康経営優良法人認定制度(経済産業省)

- 「健康経営優良法人認定」とは、経済産業省と日本健康会議が、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な「健康経営」を実践している法人を顕彰する制度です。
- ●健康経営優良法人の申請は「ひろしま企業健康宣言」の エントリーが必須です。
- ※上記「健康づくり優良事業所」の認定を受けていなくても、 健康経営優良法人の申請は可能です。
- ●協会けんぽ広島支部で作成した「健康経営優良法人サポートブック(中小規模法人部門)」の冊子をお送りし、申請のサポートをします。







健康経営優良法人 Health and productivity 健康経営優良法人 Health and productivity

(大規模法人部門) (中小規模法人部門)

従業員の健康づくりに積極的な「優良企業」であると、全国に アピールできます!

三光産業株式会社

●所 在 地:広島市中区

●従業員数:38名

●事業内容:電気機械器具卸売業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和2年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 人間ドック、健康診断の受診率100%継続
- ② がん検診と配偶者健診の費用補助
- ③ 保健指導の受診奨励
- ④ 社内レクレーションの実施
- ⑤ 敷地内完全禁煙の実施

【具体的な取組内容】

人間ドックと健康診断は会社で費用の全額を補助。配偶者には半額を補助する制度も設け 家族ぐるみで健康づくりを支援しています。また、受診対象者には事前に日程の確認を行な い、全員が漏れなく受診出来るよう調整しています。

がんの早期発見と治療と仕事の両立支援にも力を入れており、胃がん検診の費用補助、肺がんの無料CT検査も実施しています。

【取組みの効果】

高血圧のリスクを持つ従業員の割合が前々年度と比較し10%以上低減し、喫煙率も同20%以上低減しました。

さらには、日常生活において1日1時間以上運動をしている従業員の割合は、9%上昇するなど、従業員一人一人が健康に留意するようになりました。

健康経営を 始めた きっかけ 各自が専門性の高い仕事を担っており、急に欠員が生じても補充要 員の確保が難しいことから、健康で元気に長く働いていただくことが、 会社が持続的に成長していくのに欠かせないと考え、健康経営の取組 みを始めました。

オタフクホールディングス株式会社

●所 在 地:広島市西区

●従業員数:860名(グループ全体)

●事業内容:食品製造業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 始業前のラジオ体操、敷地内全面禁煙
- ② 健康診断受診後の二次検査へのアプローチ
- ③ 不妊治療を支援する制度導入
- ④ 社内、社外相談窓口の設置(メンタルヘルス、ハラスメントなど)
- ⑤ 有給休暇取得の推進(年5日の取得義務)

【具体的な取組内容】

健康診断後の有所見者(再検査、精密検査)対象社員への受診勧奨に注力しており、精密 検査未受診者へのアプローチ(何度か声かけをする)として、未受診でいることの怖さなど も発信しています。

メンタルヘルスの支援(早期発見、復職支援、相談窓口など)体制を整備しています。

【取組みの効果】

社員の健康に対する意識は年々向上してきています。

二次検査率については、対象者6割の実施となっており、一昨年より向上しておりますが、 対象者全員が検査を実施するようアプローチしていきます。

健康経営を 始めた きっかけ もともと取り組んでいるほとんどが健康経営項目となっており申請させていただいております。ストレスチェックは、2012年より実施しています。 健康への取組みは、創業以来 変わることのない理念に基づき、財産である 社員が継続して安心して働ける環境づくりを続けています。

お多福グループは、創業100年を迎えます。

理研産業株式会社

●所 在 地:広島市中区

従業員数:189名事業内容:卸売業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 保健指導
- ② 受動喫煙対策
- ③ 感染症予防対策
- ④ 過重労働対策
- ⑤ メンタルヘルス対策

【具体的な取組内容】

感染症予防対策として、以前よりインフルエンザワクチンの集団接種を実施し、接種しやすい環境を整える事で接種率の向上に努めています。昨今の新型コロナウイルス感染症拡大による対策では、各フロアへ除菌水・消毒液・非接触型体温計・次亜塩素酸空気除菌脱臭機の設置や、班分けによる在宅勤務および時差出勤やWeb会議の実施、執務室の分散・レイアウト変更などを実施し、感染予防に取り組んでいます。

【取組みの効果】

健康経営について社員一人ひとりが意識を高め、感染症対策ではマスクの着用や手洗い・ うがい等を実施し予防に努める事で、大きな影響は出ていません。

過重労働対策として時間外労働の削減に努めており、長時間労働者への指導や「NO!残業DAY」の実施、社員への啓蒙活動等を行う事により、最終退館時間が3年前に比べ約1時間早くなりました。

健康経営を 始めた きっかけ 健康増進法の施行や受動喫煙が問題となっている中、2010年よりメンタル ヘルス対策としてストレスチェックの実施、受動喫煙対策として全館を禁煙 にする等、以前より社員の健康づくりに向けた取組みを実施しています。

また、働き方改革の一環として、2016年には「ひろしま企業健康宣言」に参加し、より一層社員の健康づくりを推進しており、全社員の健康増進により会社経営に繋げていければと考えています。

一般財団法人広島県環境保健協会

●所 在 地:広島市中区

●従業員数:252名

●事業内容:各種健康診断、環境調査分析

地区衛生組織の活動支援等

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(大規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 人間ドック等各種健康診断に係る費用の助成
- ② 職員のPCRモニタリング検査実施による感染症対策
- ③ 禁煙支援対策
- ④ 長期療養が必要な疾病にり患した職員の就労と治療の両立支援
- ⑤ ノー残業デー及びノー残業ウィークの設定による時間外削減

【具体的な取組内容】

当協会は基本理念「みんなの生命を守りたい」に基づき、継続して健康づくりに力を入れています。禁煙推進もその取組みの一つで、職員とその家族及び顧客を禁煙・受動喫煙による健康リスクから守るために、職員の喫煙率0%を目指しています。

就業時間中の敷地内・建物周辺での喫煙を禁止し、毎月22日及び5月31日を完全禁煙日と して設定しました。さらに、禁煙外来の自己負担費用の全額を補助する制度を実施しました。

【取組みの効果】

喫煙者を対象とした完全禁煙日に関するアンケート調査を実施した結果、23%が完全禁煙日は喫煙しないように心がけている、53%がいつもよりタバコを吸う本数を減らそうと思うと回答し、6%が完全禁煙日は禁煙している、47%がいつもよりタバコを吸う本数が減ったと回答しました。このことから、完全禁煙日の設定は、直ちに禁煙開始に結びつくものではありませんが、行動変容の変化には効果があったことが確認されました。

健康経営を 始めた きっかけ 当協会が働く人の健康に注目し、これを守ることが健全な経営に欠かせないと考え、経営方針として取り入れたのは2015年。「健康経営」という言葉が世の中に広まるよりも早い時期でした。

働く人の健康状態は自己責任とされていた中、健康診断を受ければ終わりといった形骸化した状況を変えるために、二次検査の受診率を100%に上げることで病気の進行を予防したいという思いが健康経営に取り組む発端となりました。

医療法人健康倶楽部健康倶楽部健診クリニック

●所 在 地:広島市中区

●従業員数:74名 ●事業内容:医療

(人間ドック、健康診断、外来診療)

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 定期健康診断、がん検診受診と特定保健指導の勧奨
- ② ストレスチェック結果の集団集計・分析とメンタルヘルス不調者の医師面談勧奨
- ③ 過重労働防止、ノー残業デーの設定
- ④ 有給休暇の取得推進、計画年休の設定、月1回の半日特別有給の設定
- ⑤ 感染防止対策

【具体的な取組内容】

健康診断、人間ドック、がん検診、特定保健指導の受診勧奨を行い、受診の際は就業時間 認定を行っています。婦人科検診や前立腺がん検査等の追加検査についても受診勧奨し、費 用は全額を事業主負担で行っています。

職員の配偶者や扶養家族にも健康に関して関心を持ってもらうため、職員と同時期に健診 の受診勧奨を行い、その費用についても事業主が補助しています。

【取組みの効果】

非常勤職員を含め職員の人間ドックや定期健康診断の受診率は100%となっております。 過去10年間で、疾病の早期発見が出来た職員やその家族の数は約5名、いずれの場合も経過 は良好で治療を受けながら仕事を続けています。また、特定保健指導の対象者は受診当日指 導を受け、必要な場合は随時職場内で指導者からの助言や相談を受けることができるので、 保健指導の効果が徐々に上がるようになってきたと思います。

健康経営を 始めた きっかけ 事業の内容が健康診断、人間ドック、産業医派遣などの事業所の健康管理 に関する事柄なので、機材、人材が揃っており、取り組みやすい事が大きな 要因です。

また、配偶者や扶養家族の健康診断も同時に実施する事で、本人の積極的な受診につながることになりました。

株式会社熊平製作所

●所 在 地:広島市南区

●従業員数:460名

●事業内容:セキュリティシステム機器の開発・製造

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和2年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(大規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 管理者へのメンタルヘルス資格取得の推奨及び取得に向けた勉強会の実施
- ② 感染症予防対策(消毒液、非接触体温計、パーテーション、空気清浄機等の設置)
- ③ インフルエンザ予防接種の社内実施及び費用補助
- ④ 社内食堂のメニューにカロリー、塩分の表示
- ⑤ 健診結果返却時の社内保健師による面談実施、特定保健指導の利用指示

【具体的な取組内容】

社員の健康維持・増進のためには、健診の受診率向上はもちろん重要ですが、それ以上に本人が健診結果に関心を持ち、それを理解し、受け入れることが大切です。

弊社では、社員が健診結果を知る時が健康への興味が最も高まると考え、社内保健師が面談を行うようにしました。具体的には、35歳以上の生活習慣病予防健診および人間ドック健診の結果を本人に渡す際に、結果の見方や説明、改善策の検討などを行っています。

【取組みの効果】

面談してみると「今までは健診結果の見方がよくわからなかった」「判定しか見ていなかった」等の声が多くありました。健診結果を一緒に見直すことで健康意識の向上、生活習慣の改善につながったようです。具体的には、メタボ判定で基準該当・予備群該当・非該当を2020年度と翌2021年度と比較した時に悪化した社員が23人いた一方で、改善した社員は31人という結果になりました。

健康経営を 始めた きっかけ 弊社では、「社員一人ひとりの健康は経営の基盤であり、企業活力の源泉である」との考えに基づき、社員が安全かつ快適な職場環境で安心して職務に専念できるよう以前から日々取り組んでいました。

そして、より一層の健康に対する意識向上を図り、健康課題を共有し改善 するために健康経営の取組みをはじめました。

株式会社システムフレンド

●所 在 地:広島市佐伯区

●従業員数:33名

事業内容:ソフトウェア受託開発、

医療機器製造販売

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定 (中小規模法人部門)

【健康経営の主な取組み】

- ① 歩こうキャンペーン
- ② リモートオフィトレ
- ③ オフサイトミーティング
- ④ 健康診断受診率100%



【具体的な取組内容】

年に2回、「歩こうキャンペーン」を開催しています。ある研究データに基づき、1日8,000歩以上を月に25日達成した社員に賞品をプレゼントするというものです。週に1回行っているリモートでのオフィトレも、キャンペーン期間中は歩き方のトレーニングを重点的に行い意識を高めました。歩数を報告するチャンネルでは社員どうしがお互い励まし合うなど、運動不足の解消だけでなくコミュニケーション不足の解消にも役立っています。

【取組みの効果】

3月に開催した「歩こうキャンペーン」では、25日達成が22名、努力賞の15日達成が2名という結果でした。キャンペーン後に行ったアンケートによると、20%の社員が「体重が減った」「よく眠れるようになった」と回答し、50%以上の社員が「運動に対する意識が変わった」とも答えています。最近行った社内イベントに関するアンケートでは、約80%の社員が「今後も歩こうキャンペーンに参加したい」と回答しました。

健康経営を 始めた きっかけ 弊社は、鑑AKIRAという医療機器を製造販売しております。医療・福祉の分野に携わる中で、まずは社員が健康でなくてはという思いから、健康経営に取り組み始めました。また近年は、リモートワークによる運動不足が大きな課題となり、社員の健康維持のための新たな取組みを始めるきっかけになりました。

楠原壜罐詰工業株式会社

●所 在 地:広島市西区

●従業員数:46名

●事業内容:食品製造業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和3年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ①定期健診受診率100%の達成及び再検査の推進
- ②がん検診の推進 ③健康づくりの意識向上を図るため毎月一度健康便りをメールで配信
- ④感染症対策としてインフルエンザ予防接種の全額費用補助

「家族みんなで感染症対策」としてマスクや消毒薬を各ご家庭へ提供

⑤食生活の改善に向けた取組として健康に配慮した飲料の提供 安価での購入を支援

【具体的な取組内容】

定期健康診断にオプションが付加できる医療機関と提携しました。胃カメラ検査(希望者)、子宮がん検査、前立腺がん検査(40歳以上)、乳がん検査(40歳以上)について、会社が全額費用負担し、がん検診を推進しています。

また、検診カーと異なりスケジュール調整に時間を要しましたが全員実施できるよう、シ フトを調整し本人及び管理者へ周知しています。

【取組みの効果】

毎年、定期健診受診率100%を継続しています。受診結果を把握し二次健診が必要な方へは、特別休暇を付与し再検査に行きやすい環境を整備しています。

広島県の「Teamがん対策ひろしま」の登録企業となり、がん検診の推進もすすめています。 検診のおかげで食道がんを早期に発見することができました。その方は無事根治しほとんど 休むことなく仕事に復帰できました。

健康経営を 始めた きっかけ 2017年7月より広島県の働き方改革外部視点アドバイス事業の支援企業としてサポートを受け「みんながハッピーになるための改革!」をスローガンに働き方改革と健康経営の取組みをスタートしました。「ひろしま企業健康宣言」に参加し、「健康経営優良法人」認定を目指しました。うちでもできそうな小さなことからスタートし取組を継続しています。2020年より「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に連続で認定されています。

ハーコブ株式会社

●所 在 地:広島市安佐北区

●従業員数:165名●事業内容:運送業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 社内通信「すこやかニュース」による食生活の改善
- ② 毎月1回全スタッフと行う野菜ジュース面談
- ③ 健康増進アプリ「チャレコ」で記録する「健やか活動」
- ④ 全スタッフに特定のがん検診を実施
- ⑤ 月2回のノー残業デーの実施

【具体的な取組内容】

②について、責任者とスタッフの方とのコミュニケーションの機会を増やすことと、健康への意識を高めていただくために、毎月1回、それぞれが1本ずつ、様々な種類の野菜 ジュースを飲みながら面談をする「野菜ジュース面談」を実施しています。

④について、男性は前立腺がん、女性は乳がん、子宮頸がんといった、比較的若い内にかかりやすい種類のがん検診を、早期発見に繋げるため会社負担で実施しています。

【取組みの効果】

④全スタッフに特定のがん検診を実施については、2021年度の実施時に1名、初期段階の がんを発見することができました。

また、⑤月2回のノー残業デーの実施については、①社内通信「すこやかニュース」や社内展開で呼びかけと実績集計を続け、取組みを始める前の2018年度比で2020年度には全スタッフ平均の残業時間が38%減となっております。

健康経営を 始めた きっかけ 健康上の理由で退職される方を減らし、雇用を安定させる目的で始めました。また、もともと健康診断等の福利厚生を会社独自の内容で行っていたため、採用や広報面でも社外へ広くお知らせできればと思い、これまで行っていた取組みをさらに充実させる形で企画を進めて参りました。

高田通商有限会社

●所 在 地:広島市安佐北区

●従業員数:34名

●事業内容:一般貨物自動車運送事業、

貨物運送取扱事業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2021認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防やストレッチによる運動不足の解消
- ② がん検診の推奨
- ③ 敷地内全面禁煙
- ④ 特定保健指導の対象者へ個別に利用勧奨
- ⑤ アルコール消毒液の設置、及びマスクの配布

【具体的な取組内容】

生活習慣病予防に特に取り組んでいます。毎月としては、協会けんぽ広島支部の「い・ろ・か(ひろしま企業健康宣言通信)」や「ヘルスケア通信簿」の結果、またはネットで検索した健康情報等の提供に心がけています。

そして、年に一度、生命保険会社の担当者の方にご協力を頂き、健康習慣に対するアンケート調査を行っています。

【取組みの効果】

生命保険会社の健康習慣に対するアンケート調査の結果によると、「生活習慣を気をつけている」の項目では、一年前に比べ、38%から50%に上昇しています。

また、「健康を損なう可能性のあるとわかって、ついついやってしまう生活習慣」の項目では、一年前に比べ、56%から43%に減少しています。

健康経営を 始めた きっかけ 健康な社員も何かしらの持病がある社員も、それぞれが健康的に長く働ける職場環境を整えたいと思い、取組みを始めました。

2018年からひろしま企業健康宣言にエントリーし、2021年には経済産業省の健康経営優良法人の認定を受けることができました。

株式会社サンポール

●所 在 地:広島市中区

●従業員数:173名

●事業内容:建築金物等製造販売

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 年次有給休暇取得の促進(ワークライフバランスの向上)
- ② 所定外労働時間の削減(長時間労働の是正)
- ③ 従業員の定期健康診断管理(受診率100%、個別産業医健康相談)
- ④ メンタルヘルス対策(従業員のストレスチェック、家族を含めた外部相談窓口の設置等)
- ⑤ 感染症予防(インフルエンザ予防接種全額負担等)

【具体的な取組内容】

モチベーション向上のため全従業員のメンタルケア、健康管理、予防までをトータル的に サポートすることを心掛けました。所定外労働時間の削減を他部署との連携や作業の効率化 により図りました。2020年4月より半日有給休暇制度を導入。時間有休も1日2時間まで取 得可能とし必要な時に必要なだけ休める環境にしました。2019年4月より就業時間を8時間 →7時間35分に短縮し、実質労働時間の削減を目指しました。

【取組みの効果】

半日有休の導入や他部署応援等、作業の効率化を図ったことで有休が取得しやすい環境となったため2020年度の有休消化率は前々年度よりも20%以上増加しました。2020年度の総労働時間も同じく前々年度より月平均1人当たり8時間の削減となりました。

健康管理のトータルサポートやワークライフバランスが整ったことでモチベーションの向上が見られ、メンタル面での不調による長期欠勤や生活習慣病の重症化も減少しています。

健康経営を 始めた きっかけ 有給休暇の取得率が低い原因に休みにくい職場環境がありました。繰越からもオーバーするほど有休が残り、時効で消滅することが多かったです。 残業時間も特定の従業員や部署ごとに異なるため、これを是正する必要がありました。

ベンダ工業株式会社

●所 在 地: 呉市

●従業員数:147名

事業内容:輸送用機械器具製造業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和3年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門・ブライト500)

【健康経営の主な取組み】



- ④健康診断結果にて要受診者・要再検査者に対しての受診勧奨及び医療機関への再受診・ 要再検査、労災二次健診、特定保健指導時間の就業時間認定
- ⑤業務時間中の間接職の座りすぎによる健康への悪影響を軽減するため、新オフィスに 立ち会議エリアを導入

【具体的な取組内容】

従業員の食生活改善の取組みとして、社員食堂をスタートしました。

地元で取れたお米や野菜等を多用した、管理栄養士さん監修の日替わり定食を毎日提供しております。

メニューも和食の他、韓国・中国・タイ料理等もあり、会社が昼食代を一部補助しますので、栄養バランスの良い、安価で出来立ての昼食が従業員に提供できております。

【取組みの効果】

健康経営を始めたことにより、1人当たりの時間外労働時間/月が2018年度は「24時間」 だったのに対して、2020年度は「8時間20分」となりました。

また、1人当たりの有給取得日数が2018年度は「9.5日」に対して、2020年度は「11.1日」になりました。

健康経営を 始めた きっかけ 複数の社員ががん罹患で休職や退職をし、さらに社内に数名しかいない「匠」と呼ばれる永年勤続優秀社員が就業中の脳梗塞により退職しました。また、代表取締役社長の父が出張先で急逝、働き盛りの身近な親族を若くして失う経験をしたことで、2017年度から健康経営に対する取組みをスタートしました。



株式会社Tグループ

●所 在 地:三原市

●従業員数:7名

●事業内容:保険代理店業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門・ブライト500)



【健康経営の主な取組み】

- ① 健康診断受診率100%および、がん検診の推進と受診費用支払い
- ② メンタルヘルス等のストレス関連疾患予防
- ③ 女性が安心して永続的に働ける職場づくり
- ④ 運動推進と環境整備
- ⑤ 有給休暇及び代休取得の推進

【具体的な取組内容】

Tグループでは、従業員のメンタルヘルスと健康をとても重視しています。コロナ禍では 全社員にテレワーク環境を整えました。また、産業カウンセラーや医療関係者と連携し、 「メンタルヘルスセミナー」「睡眠と栄養」などさまざまなセミナーを全社員で受けていま す。個別のメンタル相談も年に2回は受ける環境も整えました。お客様関連先に、スポーツ ジムがあり、その会員手当も会社から付保しています。

【取組みの効果】

福利厚生の整備を増進しています。無料ドリンクサーバーの設置・栄養サプリメントの常設、バランスボールやぶら下がり健康機器、マッサージチェアの設置をしています。

社外活動では、顧客のトレーニングジムの月会費補助制度、その他社員同士でのゴルフ活動やトレッキング活動も楽しんでいます。

健康経営を 始めた きっかけ 協会けんぽ広島支部が行っている「ひろしま企業健康宣言」への登録がきっかけで、健康経営優良法人認定へのチャレンジも始めました。行ううちに、従業員からの意見を聞いたり、いかに健康に活き活きと働くことが大切か、という認識が全員で出来てきました。これからも、社会のために企業として健康経営を発展させていきたいです。

社会福祉法人アンダンテ

●所 在 地:福山市

●従業員数:64名

●事業内容:障がい福祉サービス事業所

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和3年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門・ブライト500)



【健康経営の主な取組み】

- ① バトミントンクラブ発足
- ② 健康料理教室開催
- ③ 業務時間内でオフィトレに参加する(毎日20分~30分)
- ④ 時間外労働削減
- ⑤ 有給休暇取得推進

【具体的な取組内容】

③オフィトレ参加については運動機会増進として、健康チャリティーイベントin広島実行委員会主催のオフィトレ(YouTube動画配信、一回20分~30分)を全事業所が業務時間内で取り組んでいます。

また、障がい者施設ですので、利用者と職員が一緒に軽いストレッチが行えるため、両者 に運動機会を提供する事が出来ます。

【取組みの効果】

2016年度までは新卒入社はゼロだった(全て中途入社)が、2017年度以降新卒社員が毎年 入社しています。2016年度まで離職率は60%超だったが、2017年度から現在まで離職率ゼロ。 業務の見直しにより以前は30時間超だった残業が、2020年度平均残業時間が7時間までに 短縮し、2020年度有給消化率81.6%。1回30分以上の軽い運動を実施している職員が全体の 40%と、職員の意識レベルも向上しました。

健康経営を 始めた きっかけ 今から5年前、協会けんぽ広島支部より健康経営セミナーの案内が届きました。当時、「健康経営」という言葉がとてもショッキングであり、もしかすると当社に欠けているのは、これかも知れないと直感しました。

しっかり取り組めばきっといい事があるかも知れないと思い、そんな素直 な気持ちから、健康経営の取組みを始めました。

公益財団法人中国労働衛生協会

●所 在 地:福山市

●従業員数:350名

●事業内容:保健衛生業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(大規模法人部門・ホワイト500)



【健康経営の主な取組み】

- ① 運動習慣定着の推進
- ② ヘルスリテラシーの向上
- ③ 健康診断後の精密検査受診率100%の達成
- ④ 長時間労働対策

【具体的な取組内容】

当協会では、健康診断をお受けいただいている受診者や地域の皆様に活用していただくために、食事、運動、睡眠、生活習慣病予防などの健康情報を毎月1回「健康だより」として発信しています。A4サイズ1枚で使いやすいものになっていますが、当協会職員に十分に活用されていない状況でした。そこで一昨年から毎月初めの朝礼で、保健師、管理栄養士がミニ健康講話をし、今年8月からは認知確認のためのミニテストを開始しました。

【取組みの効果】

ミニテストの結果は、概ね80~90%台の正解率ですが、若干難しい問題では59%でした。 少し難しい問題は話題作りとヘルスリテラシーの向上に役立ちます。ミニ講話を聞くことが できない健診スタッフもミニテストに積極的に参加してくれており、参加率は7割を超えま す。「この内容がテストに出るかなぁー」「テストがあると健康だよりを見直すからよくわ かるわ」との職員からの声を聴き、効果が見え始めたことを実感しています。

健康経営を 始めた きっかけ 当協会は医療スタッフを中心とした専門職集団ですが、事務系職員も専門 知識を要求され一人前になるためには育成投資が欠かせません。そういう意 味では当協会は全ての職員が専門知識を持つプロ集団といえます。

「職員への健康投資が職員の健康増進、働きがい・生きがいの醸成につながる」という理念の健康経営に取り組むことは我々にとってごく自然の流れでした。また、地域のトップランナーとして果たすべき役割も感じています。

株式会社オガワエコノス

●所 在 地:府中市

●従業員数:249名

●事業内容:廃棄物処理業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★令和2年度広島県健康経営優良企業表彰

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門・ブライト500)



【健康経営の主な取組み】

社員の精神的・身体的・社会的な安心安定 (Well-Being) の環境づくりと維持向上

- ① 「働きがい」「生きがい」の創出
- ② 「両立支援」制度による(1)育児・介護、(2)治療・健康、(3) 社会生活のサポート体制
- ③ マインドフルネスセンター設置による、専門的・包括的なケアの実施

【具体的な取組内容】

専門家と共同運営する形で、社内に「マインドフルネスセンター」を開設し、①働きやすさ、②生きがい、③心身の健康を追求した活動を展開しています。具体的には、社内のエクササイズ、マインドフルネス瞑想、栄養学、整体、ヨガに加え、社外でも健康イベントを開催し地域の健康づくりを応援しています。専門家のカウンセリング等による心のケア、治療にあっての両立支援プラン策定など、当事者に寄り添ったサポートを実践しています。

【取組みの効果】

マインドフルネスセンターの活動の効果として、社内に於いても、エクササイズ等による 笑顔が増え、社員同志で「お互い様」「おかげ様」などの声も聴かれるようになりました。 最近では、長期療養、出産、育児、介護、災害被害等で、仕事を辞めるという事例はありません。また、今まで病気が発見されることを避けていた社員も健康診断後の再検査を積極的 に受診し、受診率100%を達成しています。

健康経営を 始めた きっかけ 経営方針である「三方よし」に基づき、社員とその家族が心身ともに健康でなければ、お客様に喜んでいただける「いい仕事」はできないという経営の想いから、社員の健康づくりに取り組んでいました。

2014年、協会けんぽ広島支部から「健康経営」について紹介いただいたことをきっかけに、ご指導を受けながら「予防」「治療」「共生(復職)」の3つの観点から「健康経営」の取組みを開始しました。

リョービ株式会社

●所 在 地:府中市

●従業員数:1,779名

●事業内容:非鉄金属

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(大規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 受診勧奨による二次検診 (精密検査等) 受診率アップ
- ② 特定保健指導該当者全員への社内実施
- ③ 生活習慣改善の取組み(運動習慣の定着、睡眠の質の向上など)
- ④ メンタルヘルス不調の予防および不調者への復帰支援
- ⑤ 時間外労働時間の削減および年次有給休暇の取得促進

【具体的な取組内容】

病気の予防、早期発見、重篤化防止のため、有所見者の受診勧奨に力を入れ、特定保健指導は該当者全員に社内で実施しています。運動推進プログラムや睡眠資料の配付など健康意識の向上を図っています。メンタルヘルスについては、研修、産業医や社内カウンセラーなどによる相談体制の強化、職場復帰支援プログラムなどの支援を行っています。労働時間については労使一体となって、ノー残業デー(週1回)などの改善活動を実施しています。

【取組みの効果】

2020年度の二次検診受診率は86%(前年度比+14.2%)となりました。

また、特定保健指導は対象者の94.6%に実施し、自身の健康状態や生活習慣を振り返る良い機会となりました。

今後は、若いうちから健康と向き合い、生活習慣を見直していくことが大切だと考え、特 定保健指導だけでなく、若年層への保健指導を計画実施していきます。

健康経営を 始めた きっかけ 以前より健康診断やがん検診、健診後の措置、メンタルヘルス対策など社員の心身の健康保持・増進を推進してきました。2018年9月、社員が心身ともに健康であることは、社員の幸福、企業の発展につながるという考えのもと、「リョービグループ健康宣言」を表明し、社員が健康でいきいきと働ける環境づくりに取り組んでいます。

2020年から3年連続で「健康経営優良法人」の認定を受けました。

大津建設株式会社

●所 在 地:三次市

●従業員数:30名

●事業内容:建設業

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 社員の健康増進・疾病予防活動の支援
- ② 社員の心の健康づくり
- ③ ワーク・ライフ・バランスの推進
- ④ 特定保健指導対象者への利用勧奨及び就業時間内、会場等の指導機会の確保
- ⑤ 職場の活発なコミュニケーションづくり

【具体的な取組内容】

広島県の「健康経営の推進に向けた実証試験」に参加し、健康管理アプリを社員に紹介し、各々の所持するスマートフォンにアプリをダウンロードして頂きました。そのアプリに現在の身長・体重等の状況を登録してベストな数値的目標を設定し、日々の食事を写真に撮るなどして記録するようにしています。これにより各個人が食生活や運動量などを見直し、より健康的な身体に近づける指標となるよう健康管理アプリの積極的な活用を推進しています。

【取組みの効果】

有給休暇の取得推進による平均取得率は54%、平均取得日は10.2日でした。また、インフルエンザ予防接種は全員を対象に実施し、健診・生活習慣病予防健診の受診率は100%です。 煙草をやめる取組みは4名が挑戦し、全員の方が禁煙に成功しています。就業日は全職員を対象に野菜ジュースを配布して、健康づくりへの取組みを行っています。

健康経営を 始めた きっかけ 今般「人を尊び 自然に優しく 地域社会に潤いを届け 共にあゆむ」を 企業理念として掲げ、「質の高いものづくりで地域に貢献するためには、全 社員の心身の健康が不可欠である」という先代の遺志を受け継ぎ、健康経営 に取り組み始めました。社員の心身の健康維持・増進によるより質の高いも のづくりへの醸成を通じて生産性や創造性の高みに挑戦し、地域の皆様と共 にある企業を目指しています。

社会医療法人千秋会

●所 在 地:東広島市

●従業員数:435名

●事業内容:医療・介護

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定

(大規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 職場活性化を目的とした健康づくりイベントの開催
- ② 感染対策(マスク、消毒、ワクチン接種等)
- ③ 治療と仕事の両立支援(短時間正職員制度 等)
- ④ 敷地内全面禁煙
- ⑤ 健康診断受診率100%

【具体的な取組内容】

当法人では、単なる健康づくりではなく、職場内の交流促進や職員の満足度向上も意識した取組みを行っていきたいと考え、2021年度には職場活性化PTが主導し、体成分分析装置 InBodyの数値改善を競うコンテスト(名称「イノザップグランプリ」)を開催しました。多職種の職員3人がチームを組み、協力して楽しく数値改善を目指すもので、5ヶ月の取組みの後、改善結果が優秀なチームは表彰し、記念品を贈呈することとしました。

【取組みの効果】

「イノザップグランプリ」には、63名21チームの参加がありました。病院という強みを活かし、希望者には医師による筋トレ講座、管理栄養士による栄養指導が受けられるように工夫しました。結果は、3ポイント以上改善した職員が13名。中には10ポイント以上改善した強者もいました。職員間の交流も進み、また、表彰式も盛況で、多くの職員から今後も開催してほしいとの声があがりました。

健康経営を 始めた きっかけ 当法人井野口病院では、「元気はつらつ あたたかい心の病院をめざして」を理念に掲げ、職員一人ひとりが「元気はつらつ」であることこそが、法人経営の土台であると考えています。そのため、2016年より「健康経営」を法人の中長期事業計画の重点項目に掲げ、職員の健康づくりや、安心して働くことができる職場環境づくりに積極的に取り組んでいくことにより、「あたたかい心の病院」を法人全体で実現していこうとするものです。

株式会社サタケ

●所 在 地:東広島市

●従業員数:1,000名(広島県内約700名)

事業内容:食品産業総合機械、プラント

設備及び食品の製造販売

★令和3年度健康づくり優良事業所認定

★健康経営優良法人2022認定 (中小規模法人部門)



【健康経営の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防健診の推奨(基本料金・オプション費用助成)
- ② 健診有所見者へ産業医・保健室から受診勧奨・健康指導および特定保健指導を実施
- ③ 消毒液の設置、インフルエンザ予防接種代の助成
- ④ 年休の計画的利用の促進(一斉2~3日、個人別3日)
- ⑤ ラジオ体操、屋内禁煙

【具体的な取組内容】

生活習慣病予防健診を推奨する中で、基本料金に加えてオプション検査への助成を段階的に引き上げてきました。現在は検査の対象を絞らず4,000円までとし、若年女性(偶数年齢)の子宮がん検診も対象としました。今年は胃カメラ、来年はCTなど、検査の計画を考えることが自身の健康に関心を持つことに繋がると期待しています。せっかく行った健診が無駄にならないよう、産業医・看護師を中心に事後の健康指導にも取り組んでいきます。

【取組みの効果】

35歳以上社員の生活習慣病予防健診実施率は90%になりました。

産業医・保健室担当者からの継続的な健康指導のおかげで、高血圧、高血糖を放置する社員がいなくなりました。具体的には、2020年の血圧有所見率19%が7.2%に減少しました。 更に血糖の有所見率も10%から4.5%に減少しています。他の項目に関しても数値は全体的に減少しています。これらの取組みから社員の健康意識が少しずつ高まり効果が出ています。

健康経営を 始めた きっかけ 毎朝のラジオ体操は昔から行っていましたが、WLB(ワーク・ライフ・バランス)の向上が求められ始めたとき、「時間外ゼロ!」「男性の育児参加」の掛け声とともに労働時間の削減や休暇制度の整備、そして、保健室の看護師を中心に健康管理に取り組んでいます。

インフルエンザの予防接種も費用助成や希望者を募って集団接種を行うなどにより、広島勤務者の実施率は75%となりました。

「健康づくりの<mark>好循環</mark>」をさらに 定着・拡大させましょう



加入者の健康増進を行い、健康寿命の延伸を目指しています

加入者の皆様が、年に一度健診を受け、その結果により保健指導を受けたり、症状が軽いうちに医療機関に受診することで、健康度が上がり健康寿命が延びることが期待されます。また、これに伴い、高額な 医療費の発生を抑えることが出来るため、保険料率の抑制につながります。

このように、皆様の経済的負担を減らし、健康増進につながる行動の連鎖を、協会けんぽ広島支部では「<mark>健康づくりの好循環</mark>」と呼び、定着・拡大を目指しています。

お問合せ



全国健康保険協会 広島支部 協会けんぽ

〒732-8512 広島市東区光町

広島市東区光町 1-10-19 日本生命広島光町ビル2階

TEL: 082-568-1014(企画総務グループ) 受付時間: 平日8:30~17:15